

(様式1)

## 平成22年度 学校経営計画書及び学校評価計画書

石川県立金沢桜丘高等学校
--------------

校長 吉岡利恭
---------

### 1 教育目標

- (1) 真理を愛し、知性を磨き、自律的で創造性のある人間を育成する。
- (2) 生徒の能力と個性の伸長をはかり、健全な心身を育成する。
- (3) 自己の言動に責任を持ち、他を思いやり協調できる情操豊かな人間を育成する。
- (4) 広い視野に立って郷土を愛し、国際性豊かな人間を育成する。

### 2 中・長期的目標

#### (1) 学校の現状

- ア 入学当初における生徒の進路希望は、国公立4年制大学が90%を超えており、教職員は一人となり生徒の進路実現に取り組んでいる。
- イ 誠実に学校生活に取り組む生徒が多いため、学習活動や部活動において成果を上げている。  
しかし、勉学と部活動を両立させ、高校入学当初の目標を達成する生徒の割合は、必ずしも十分であるとは言えない。
- ウ いしかわスーパーハイスクールとして、総合的な学習の時間である「アケイヴブレイン」や発信力の育成を重視した英語教育など様々な教育活動を通して、論理的な思考力と豊かな表現力の育成に取り組んでいる。

#### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ア 校訓「質実剛健」のもと、堅実な考え方をもち、心身ともに健全でたくましい人間を育成する。
- イ 文武両道を実践する中で、ひたむきに目標に向かって努力する態度を育成する。
- ウ いしかわスーパーハイスクールの取組を発展させ、主体的に自己の将来を考え、社会に貢献できる有為な人材の育成を図る。
- エ 生まれ育った郷土をよく知り、自信と誇りを持って、国際化に対応しうる能力を育成する。
- オ 豊かな感性を養うため、心の教育・人権教育等の充実を図る。

#### (3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ア 教職員一人ひとりが学校経営の当事者意識をもち、時代の変化に対応した柔軟で組織的な学校運営を目指す。
- イ 教職員一人ひとりが積極的に資質向上に努め、学校全体として質の高い教育活動を実践する。
- ウ 保護者や地域から信頼され、開かれた学校を目指す。

### 3 今年度の重点目標

- (1) 生徒が主体的に進路を考える姿勢を養うとともに、進学校としての学習習慣の確立と適正な部活動の在り方を追求し、その進路実現を図る。
- (2) 基本的生活習慣の確立と交通マナーなどの向上を図る。
- (3) 教職員の資質向上を通して、学校経営参画への意識を高め、保護者や地域から信頼される学校づくりに努める。